

全老健第6-138号
令和6年10月3日

会 員 各 位

公益社団法人全国老人保健施設協会
会長 東 憲太郎
(公印省略)

介護老人保健施設利用者等に対する
急変時等の治療方針に関する意思決定支援
にかかると調査研究事業
班長 浦野 友彦

「介護老人保健施設利用者等に対する急変時等の治療方針に関する
意思決定支援にかかると調査研究事業」調査へのご協力について(お願い)

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当協会の事業・運営に格別のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当会では令和6年度老人保健事業推進費等補助金の交付を受け、標記調査を実施することと致しました。この事業は、入所者本人の意思決定支援やインフォームドコンセントがどのように行われているのか、また、看取り期を含め、どのような場面で救急搬送が行われているのか、実態を把握し基礎データを収集することを目的として実施するものです。

今回の調査研究事業では、以下の3種類の調査票へのご協力をお願い致します。詳細については、同封の調査実施要綱をご覧ください。

施設調査票	: 医療の提供状況や入退所の状況、救急搬送の状況、ACP時の対応等をお伺いする <u>施設調査</u>
管理医師 調査票	: 医療機関との連携の状況やACP時の対応等をお伺いする <u>管理医師 調査</u>
事例調査票	: 「施設内看取りをおこなった事例」「看取り対応中に入院となった事例」 「看取り対応中以外で救急搬送となった事例」について事例ごとに詳しくお伺いする <u>事例調査</u>

ご多忙のところ、会員施設の皆様には、ご負担をお掛け致しますが、趣旨をご賢察のうえ、ご協力を賜りますよう改めてお願い申し上げます。

謹白

- | |
|--|
| <p>・<u>令和6年11月8日(金)</u>迄に、同封の返信用封筒またはメール・FAXにてご返送ください。(メールの場合の提出先: research@roken.or.jp)</p> <p>・調査票は、以下の全老健ホームページからもダウンロード可能です。
https://www.roken.or.jp/member/archives/category/research</p> |
|--|

(ユーザー名/パスワードは不要です)

本件照会先: 公益社団法人全国老人保健施設協会
担当: 業務部 中里、歌田、中島
TEL: 03-3432-4165 FAX: 03-3432-4172
mail to: research@roken.or.jp